

お客様各位

株式会社日立ソリューションズ
Palo Alto Networks 製品ユーザーサポート

URL Filtering カテゴリ「Encrypted-dns」追加のお知らせ

平素は Palo Alto Networks 製品ユーザーサポートをご利用くださり誠にありがとうございます。この度、Palo Alto Networks 社より、URL Filtering カテゴリリストへの「Encrypted-dns」追加についてアナウンスされましたので、以下の通りご連絡いたします。

1. 概要

2022年10月7日(PST)にリリースされた Contents 8627 以降を適用すると URL Filtering カテゴリリストへ「Encrypted-dns」が追加されます。当該カテゴリは 2022年12月8日(PST)に有効になります。それまでは当該カテゴリを使用して Web ページが分類されることはありません。

2. 対象のお客様

PAN-OS 9.1 以降で、PAN-DB URL Filtering もしくは Advanced URL Filtering をご利用のお客様。

3. 「Encrypted-dns」カテゴリアクションについて

「Encrypted-dns」の追加後、default プロファイルでは「allow」が選択された状態となります。また、URL Filtering プロファイルを別途作成している場合の既存プロファイルも同様に「allow」が選択された状態で設定がされます。

当該カテゴリの推奨アクションは「block」となります。

推奨アクションが「block」の理由につきましては、DoHのようなプロトコルは DNS クエリーを暗号化し、ユーザーが要求したドメインを非表示にします。

そのため、「Encrypted-dns」をブロックすることで、DoHを使用するアプリケーションは通常の DNS にフォールバックし、インターネットトラフィックの可視性と制御を獲得することができます。

カテゴリアクションの変更手順につきましては次項目をご参照ください。

4. URL Filtering カテゴリアクションの変更手順

以下手順にて URL Filtering カテゴリのアクションを変更できます。

【確認手順】

- ① WebUI にログイン。
- ② OBJECTS > セキュリティプロファイル > URL フィルタリングへ遷移。
- ③ 「encrypted-dns」カテゴリのアクションを変更したい URL フィルタリングプロファイルを選択。
- ④ カテゴリタブの検索欄にて「encrypted-dns」を検索。「encrypted-dns」カテゴリが表示されます。
- ⑤ 当該カテゴリのサイトアクセス、ユーザー証明書送信欄をプルダウンにて「block」に変更。
- ⑥ OK を押下。
- ⑦ Commit を実行。

以上